はこだてのＮＰＯ

函館には現在約400以上の市民活動団体があり、実にさまざまな活動が行われています。その中からピックアップして毎号ご紹介しています。

01 骨髄バンク GATHER の会

代 表 者 ： 原田 浩
連 絡 先 ： 函館市宮前町 27-1　TEL 090-7654-8585

白血病患者さんへの骨髄移植の為のドナー登録者増加及び白血病患者新募金等、色々な活動をさせていただいています。骨髄バンクの普及広報をしてくださる方を随時募集しております。年齢・性別は問いません。

活動の目的：

骨髄バンクの普及広報活動を通じ、一人でも多くの方にドナー（骨髄提供希望者）を募ること。

活動の内容：

活動・取り組みは、骨髄バンクのビデオ上映会・骨髄バンクの取材・骨髄バンクのパンフレットの配布・全国協議会への参加（全国大会）・募金の回収及び入金（白血病者支援募金及び佐藤きち子支援募金）

加入条件：なし

NPO まつり会場にて

02 NPO 法人 のぞみ会

（変形性股関節症の会）函館地区会

代 表 者 ： 富原 ふじ子
事 務 局 ： 函館市田家町 11-3-104　TEL/FAX 0138-43-1446

股関節症は関節軟骨が磨り減り変性を起こして、股関節が壊れてくる進行性の病気です。「のぞみ会」は、股関節疾患で同じ悩みを共有する者同士が、学習会・医療講演会・リハビリ・情報交換・会員の親睦などを行っています。「一人で悩まないで」をモットーに、体と心のケアに役立てています。

医療講演会の様子

活動の目的：

自分にとって最適な医療を選び、障害を抱えながらも“のぞみ”をもって生きてゆくことを会の目標にしています。

活動の内容：

普及啓発、機関誌の発行及び情報提供、相談事業、交流会の開催など。会員が主体的に問題を解決していけるような支援やアドバイス、医療・福祉の情報提供を行っていきたいと思っています。　（会 員 数 ： 40 人）

03 NPO 法人 函館市学童保育の会

代 表 者 ： 髙田 恵美子
連 絡 先 ： 函館市柏木町 12-21　わんぱくクラブ内
TEL 0138-54-1847

今年より NPO 法人の仲間入りをしました。学童保育の運営と地域の子育てに関する相談支援に取り組んでいます。子どもたちの健やかな成長と健全で豊かな地域社会のために、ノウハウを生かした活動を目指しています。

活動の目的：

会員の協働による運営の基で、保育が必要とされる小学生（児童）の豊かで安全な放課後の生活の場を築くことにより、児童の心身ともに健やかな成長を援助するとともに、健全で豊かな地域社会の確立に寄与することを目的としています。

会 員 数 ： 98 人　　加入条件： なし

※安心してください小学校に上がったら『学童保育』があります。

学童保育って？

保護者に変わって子供たちの放課後や土曜日、長期休みの生活を保障するところです。
子どもの安全を確認し、遊び、育て、生活する力を身につけるところです

運営クラブ：
わんぱくクラブ・ぼうけんクラブ・こばとクラブ・すずらんクラブ

働きたいけど学校から帰ったら子どもはどうなるの？

自営業だけど忙しくて子どもの面倒が見られない

パートで働いているけど、夏休みや冬休みは？

04 喪の悲しみを癒やす会

代 表 者 ： 中野 恵美
連 絡 先 ： 函館市美原 2 丁目 41-3　TEL/FAX　0138-46-2777

活動の目的：

喪失の形も時代と共に多様化して複雑で深いようにも思われます。人生における様々な喪失からの立ち直りをカウンセリングにより寄り添い支援いたします。

活動の内容：

月 1 回、2 時間のカウンセリングを開催いたします。内容は、カウンセリングにともなう守秘義務がありますので、具体的に公開はできません。ゆえに相談者の個人情報はお尋ねしません。（名字、住所など）

会 員 数 ： スタッフ　5 名
スタッフ条件： カウンセリング講座で学んだ方
相 談 者 ： 相談は性別・年齢を問いません

ＮＰＯまつりにて

開催要項は北海道新聞、函館新聞の市民情報欄へ掲載しております。